



上野南中学校だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

第 172 号
2024(令和6)年9月24日(火)
発行者 校長 五百雀 豊
TEL 36-9080

校訓：自主・創造

<https://school.iga.ed.jp/uenominami-j/>

ぜんこくがくりよくがくしゅうじょうきょうちょうさ けっか 全国学力学習状況調査の結果について

毎年4月に全国の小学6年生と中学3年生を対象に、「全国学力学習状況調査」を実施しています。この調査では、教科に関する調査として毎年「国語」「数学」を実施し、3年に一度「理科」と「英語」を実施しています。本年度は、「国語」「数学」を実施しました。また、生徒や学校に対しての生活習慣や学習習慣に関する質問調査も実施しています。

本年度の調査結果が示されましたので、本校の状況と課題や改善方法をお伝えします。この調査結果をしっかりと分析し、保護者や地域の皆様にも情報共有させていただき、今後の取組を充実させていきたいと思っております。

ちょうさけっか
調査結果

きょうか 教科	こくご 国語	すうがく 数学
ぜんこくくら 全国と比べて	したまわ やや下回っている	したまわ 下回っている

国語では、文脈に即した言葉の意味や意図をくみ取ることはできるが、自分の考えが伝わるように文章化したり表現したりすることに課題があり、読解力と作文を意識した取り組みを行います。数学では、式を立てたり式を変形したりしながら計算する力に課題があり、基礎学力の定着が必要です。また、筋道を立てて考えたり証明したりすることにも課題があり、繰り返し反復学習の徹底を図っていきます。

せいとしつもんちょうさ
生徒質問調査より

ぜんこくくら たか けいこう こうもく ひく けいこう こうもく
全国と比べて高い傾向にある項目と、低い傾向にある項目を
抜粋しました。

ぜんこくくら 全国と比べてプラス傾向にある項目	ぜんこくくら ひく けいこう 全国と比べて低い傾向にある項目
<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣が身についている。 (朝食や起床時間や就寝時間) ○携帯やスマホ等の使い方の約束を守っている。 ○先生は良いところを認めてくれている。 ○いじめはどんな理由でもいけないことである。 ○自分と違う意見について考えるのは楽しい。 ○PC・タブレットなどを活用している。 ○ICT機器で自分のペースで学習できる。 ○ICT機器を使用し学習内容がよく分かる。 ○ICT機器を使用し自分の考えや意見を伝える。 ○国語の授業は好き。 ○国語の授業はよくわかる。 ○数学の授業はよくわかる。 ○数学の授業は大切で将来必要である。 ○理科の授業で予想をたて観察や実験を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○平日の携帯・スマホゲームの時間(多い) ○平日のSNSや動画視聴の時間(多い) ○自分には良いところある。 ○将来の夢や目標がある。 ○人が困っているとき、進んで助ける。 ○困りごとを先生や大人に相談できる。 ○学校に行くのが楽しい。 ○普段の生活で、幸せな気持ちになる時がある。 ○自分で学び方を考え工夫している。 ○平日の家庭学習時間、土日の家庭学習時間 ○昨年の授業で発表や話し合いができた。 ○総合学習で情報収集や発表をしている。 ○数学の授業は好き。 ○数学の問題が分からない時、諦めずに考える。 ○自分の考えを英語で書いたり発表したりした。

生徒質問用紙から本校の3年生には、自分に自信が持てない傾向にあり、仲間とのコミュニケーションや関係づくりが苦手な様子が伺えます。「本当は○○○したいのに」とか「自分は○○○と思っているのに」などと考えても、周囲の雰囲気を押されて、伝えられない状況があると思われます。また、具体的な目標があれば積極的に取り組むことができますが、自分で目標を設定して取り組む内容には消極的になってしまう傾向もあります。そのことが国語・数学などの教科にも表れています。

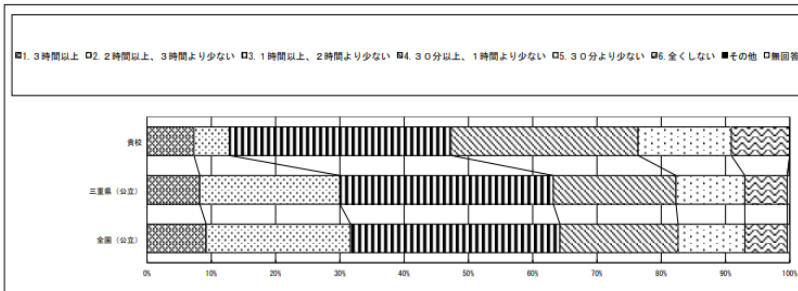
☆学校での取組・・・学力を身に付ける授業づくり

- 生徒が積極的に自分の意見を述べられるよう、「主体的」「対話的」を意識した授業を目指します。
- ペアやグループ活動で話し合う場面を多く取り入れ、課題解決や学習活動に取り組める授業を行っていきます。
- 定期テストでは、基礎学力の定着から応用力を確かめる問題まで、幅広く出題していきます。
- 授業で学習した内容を、家庭学習で深められるよう、工夫した課題の設定を行います。

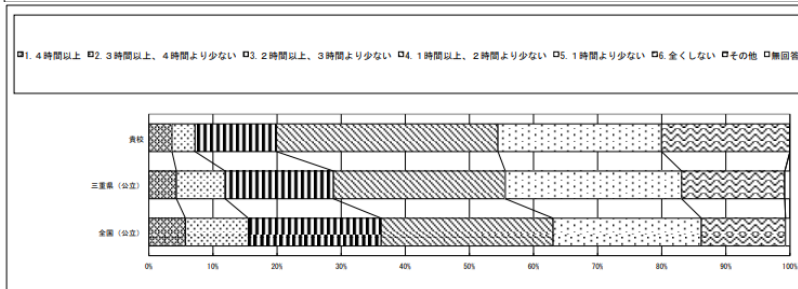
家庭学習について

本校の家庭学習の状況ですが、3年生のみならず1・2年生も家庭学習が非常に少ない状況です。中学校卒業後の進路に向けて、夢や希望を実現するためには、まずは目標を設定し努力（学習）する必要があります。学力は、決して学校の授業だけで身に付くものではありません。学力の向上には、学習意欲の向上と学習の習慣化が大切です。特に学習の習慣化には、「家庭での学習時間」が大きく影響を及ぼします。（平日2時間以上、休日4時間以上）ご家庭でのご支援・ご協力をお願いします。

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（生徒質問調査結果より）



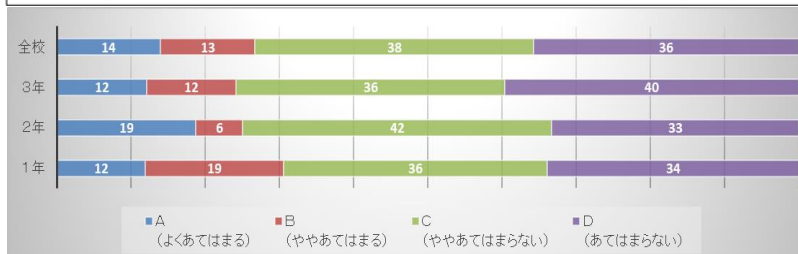
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（生徒質問調査結果より）



平日の学習時間（塾・家庭教師を含む）

- A 2時間以上
- B 90分以上
- C 約60分
- D 50分未満

（1学期生徒アンケートより）



自らのチャンスを掴むため、課題の克服に向けて必要なこと

- 将来への夢や希望を持ち、何事にも根気強く、諦めずに努力する姿勢を身に付けましょう。
- ゲームやスマホ使用（SNSや動画視聴）の時間を短くしましょう。（使用時間を決める）
- 授業で理解できたことを確実にするために、家庭学習に取り組みましょう。（平日は2時間以上、休日は4時間以上）

学校では、この3点を柱として、今後の取り組みを進めていきます。